

みんなの水泳……日々徒然

東京2020に向けて ～枠取りも後半へ、WPS世界選手権はロンドンで～

▶はじめに

前回は、東京2020パラリンピック大会の前年である2019年の諸々についてお伝えしました。

今回は、WPS世界選手権の開催地や日程、東京2020パラリンピック大会の諸々についてお伝えしたいと思います。

▶2019 WPS世界選手権は9月にロンドンで

当初は7月にマレーシアのクチンで開催される予定だった2019 WPS世界選手権は、国際パラリンピック委員会（IPC）がマレーシアの世界選手権開催権を1月にはく奪し（マレーシア政府がイスラエルにビザを発行しないという理由から、IPCが決定したもの）、代替え開催地を調整していました。

9月9日から15日に英国のロンドンアクアティクスセンターで開催することが4月中旬にWPSから発表されました。

URL <https://www.paralympic.org/news/london-host-2019-world-para-swimming-championships>



●2019 WPS世界選手権競技スケジュール

2019/9/9 (第1日)			
No.	競技種目	No.	競技種目
1	男子 400m 自由形 S6	14	女子 100m 背泳ぎ S12
2	女子 400m 自由形 S6	15	男子 50m 自由形 S5
3	男子 100m 平泳ぎ SB4	16	女子 50m 自由形 S5
4	女子 100m 平泳ぎ SB4	17	男子 50m 自由形 S10
5	男子 100m 自由形 S8	18	女子 50m 自由形 S10
6	女子 100m 自由形 S8	19	男子 400m 自由形 S13
7	男子 200m 自由形 S14	20	女子 400m 自由形 S13
8	女子 200m 自由形 S14	21	男子 50m 平泳ぎ SB2
9	男子 50m 自由形 S11	22	男子 50m バタフライ S7
10	女子 50m 自由形 S11	23	女子 50m バタフライ S7
11	男子 100m 自由形 S9	24	男子 100m 平泳ぎ SB5
12	女子 100m 自由形 S9	25	女子 100m 平泳ぎ SB5
13	男子 100m 背泳ぎ S12		

2019/9/10 (第2日)			
No.	競技種目	No.	競技種目
26	男子 200m 自由形 S5	37	男子 100m 背泳ぎ S14
27	女子 200m 自由形 S5 (1-5)	38	女子 100m 背泳ぎ S14
28	男子 100m 背泳ぎ S9	39	男子 100m 自由形 S4 (S1-4)
29	女子 100m 背泳ぎ S9	40	女子 100m 自由形 S4
30	男子 100m 背泳ぎ S8	41	男子 400m 自由形 S7
31	女子 100m 背泳ぎ S8	42	女子 400m 自由形 S7
32	男子 100m 自由形 S6	43	男子 100m 背泳ぎ S13
33	女子 100m 自由形 S6	44	女子 100m 背泳ぎ S13
34	男子 200m 個人メドレー SM10	45	男子 100m 背泳ぎ S11
35	女子 200m 個人メドレー SM10	46	女子 100m 背泳ぎ S11
36	男子 100m バタフライ S12	47	混合 4 x 50m メドレーリレー 20pts

2019/9/11 (第3日)			
No.	競技種目	No.	競技種目
48	男子 100m 背泳ぎ S1	60	女子 50m 自由形 S12
49	男子 100m 背泳ぎ S2	61	男子 100m バタフライ S9
50	女子 100m 背泳ぎ S2 (S1-2)	62	女子 100m バタフライ S9
51	男子 100m バタフライ S8	63	男子 100m 平泳ぎ SB11
52	女子 100m バタフライ S8	64	女子 100m 平泳ぎ SB11
53	男子 200m 個人メドレー SM6 (SM5-6)	65	男子 400m 自由形 S10
54	女子 200m 個人メドレー SM6	66	女子 400m 自由形 S10
55	男子 100m 平泳ぎ SB14	67	男子 100m 平泳ぎ SB7
56	女子 100m 平泳ぎ SB14	68	女子 100m 平泳ぎ SB7
57	男子 150m 個人メドレー SM4	69	男子 100m 自由形 S13
58	女子 150m 個人メドレー SM4 (SM1-4)	70	女子 100m 自由形 S13
59	男子 50m 自由形 S12	71	混合 4 x 50m フリーリレー 20pts

2019/9/12 (第4日)			
No.	競技種目	No.	競技種目
72	男子 100m 平泳ぎ SB12	84	男子 100m 背泳ぎ S4
73	女子 100m 平泳ぎ SB12	85	女子 100m 背泳ぎ S4
74	男子 100m 背泳ぎ S7	86	男子 200m 自由形 S2 (S1-2)
75	女子 100m 背泳ぎ S7	87	男子 200m 個人メドレー SM11
76	男子 100m 自由形 S10	88	女子 200m 個人メドレー SM11
77	女子 100m 自由形 S10	89	男子 400m 自由形 S8
78	男子 100m 平泳ぎ SB13	90	女子 400m 自由形 S8
79	女子 100m 平泳ぎ SB13	91	男子 100m 背泳ぎ S6
80	男子 50m バタフライ S5	92	女子 100m 背泳ぎ S6
81	女子 50m バタフライ S5	93	女子 200m 個人メドレー SM5
82	男子 100m 背泳ぎ S3	94	混合 4 x 100m フリーリレー S14
83	女子 100m 背泳ぎ S3		

2019/9/13 (第5日)			
No.	競技種目	No.	競技種目
95	男子 400m 自由形 S9	106	女子 200m 個人メドレー SM13
96	女子 400m 自由形 S9	107	男子 100m 自由形 S12
97	男子 200m 個人メドレー SM7	108	男子 100m 自由形 S12
98	女子 200m 個人メドレー SM7	109	男子 50m 自由形 S4
99	男子 100m バタフライ S10	110	女子 50m 自由形 S4 (S1-4)
100	女子 100m バタフライ S10	111	男子 50m 背泳ぎ S2
101	男子 50m 自由形 S8	112	女子 50m 背泳ぎ S2 (S1-2)
102	女子 50m 自由形 S8	113	男子 100m 自由形 S11
103	男子 50m 自由形 S6	114	女子 100m 自由形 S11
104	女子 50m 自由形 S6	115	男子 4 x 100 メドレーリレー 34pts
105	男子 200m 個人メドレー SM13	116	女子 4 x 100 メドレーリレー 34pts

2019/9/14 (第6日)			
No.	競技種目	No.	競技種目
117	男子 100m 平泳ぎ SB9	129	男子 100m バタフライ S11
118	女子 100m 平泳ぎ SB9	130	男子 200m 自由形 S4
119	男子 100m バタフライ S13	131	男子 100m 自由形 S7
120	女子 100m バタフライ S13	132	女子 100m 自由形 S7
121	男子 50m 背泳ぎ S1	133	男子 200m 個人メドレー SM9
122	男子 150m 個人メドレー SM3 (SM1-3)	134	女子 200m 個人メドレー SM9
123	男子 50m 背泳ぎ S5	135	男子 50m バタフライ S6
124	女子 50m 背泳ぎ S5	136	女子 50m バタフライ S6
125	男子 200m 個人メドレー SM14	137	男子 50m 自由形 S3 (S1-3)
126	女子 200m 個人メドレー SM14	138	男子 100m 背泳ぎ S10
127	男子 200m 個人メドレー SM8	139	女子 100m 背泳ぎ S10
128	女子 200m 個人メドレー SM8	140	混合 4 x 100m フリーリレー 49pts

2019/9/15 (第7日)			
No.	競技種目	No.	競技種目
141	男子 100m 平泳ぎ SB6	152	女子 50m 自由形 S7
142	女子 100m 平泳ぎ SB6	153	男子 50m 自由形 S9
143	男子 100m 平泳ぎ SB8	154	女子 50m 自由形 S9
144	女子 100m 平泳ぎ SB8	155	男子 400m 自由形 S11
145	男子 100m バタフライ S14	156	女子 400m 自由形 S11
146	女子 100m バタフライ S14	157	男子 100m 自由形 S5
147	男子 50m 平泳ぎ SB3	158	女子 100m 自由形 S5
148	女子 50m 平泳ぎ SB3 (SB1-3)	159	男子 200m 自由形 S3
149	男子 50m 自由形 S13	160	女子 100m 自由形 S3 (S1-3)
150	女子 50m 自由形 S13	161	男子 4 x 100 フリーリレー 34pts
151	男子 50m 自由形 S7	162	女子 4 x 100 フリーリレー 34pts

前号でもお伝えしましたが、この世界選手権での東京2020実施種目における1位と2位に対して、その選手の所属NPCに枠が付与されることになっています。予定では東京2020大会のpara水泳620枠のうち、278枠がこの世界選手権で配分される予定です。この「枠の奪い合い」に各国が全力を注ぎますので、東京への道のりの中で大きなポイントとなる大会です。また2018年から実施されているクラス分けの見直しを反映した現在の「世界地図」が見えてくるとも言われています。枠取りと併せて、目が離せない非常に重要な大会となることでしょう。

日本からは、14名の代表選手が出場する予定です。活躍を期待したいと思います。

●世界パラ水泳選手権大会 日本代表選手 (身体、知的ともに五十音順)

- ・身体障がい：8名 (男子5名、女子3名)
木村敬一、鈴木孝幸、富田宇宙、中村智太郎、山田拓朗、石浦智美、辻内彩野、成田真由美
- ・知的障がい：6名 (男子4名、女子2名)
田中康大、東海林大、中島啓智、山口尚秀、北野安美紗、芹澤美希香

▶2019 WPSワールドシリーズが終わりました

2017年から始まったWPSのワールドシリーズ大会は今年で3シーズン目でした。6月のベルリン大会で、7つのシリーズ大会を終えました。

●2019年WPSワールドシリーズ大会

2月15日～17日	メルボルン大会(豪州)
4月4日～6日	インディアナポリス大会(米国)
4月25日～27日	サンパウロ大会(ブラジル)
4月25日～28日	グラスゴー大会(英国)
5月10日～12日	シンガポール大会(シンガポール)
5月30日～6月2日	リニャーノサビアドーロ大会(イタリア)
6月6日～9日	ベルリン大会(ドイツ)

ワールドシリーズでは、パラリンピックメダリストから国際大会デビューする新人まで幅広い選手が参加しますが、今回はシンガポール大会とベルリン大会での諸々を紹介します。

●シンガポール大会 (5月10日～12日)

シンガポール大会は、初めてのアジア地域でのWPSワールドシリーズ大会となりました。

会場となったOCBCアクアテックセンターは、壁と屋根はあるのですが、閉め切った室内プールではなく、ブラインドスクリーンのような通気する壁となっており、今回は暑さや湿気との闘いでもありました。東京2020大会に向けて、ある意味では練習になったと言えるかもしれません。

選手団の宿泊は、マリーナベイサンズというシンガポールで最も有名なホテルのひとつでした。そこから競技会場へは地下鉄で移動します。競技役員は別のホテル滞在でしたが、シンガポール到着と同時に地下鉄のICカードを渡され、毎日地下鉄で競技会場に通いました。

2016年リオ大会の直前にアンチドーピング問題で競技会から遠ざかっていたロシアが、このシンガポール大会から競技に戻ってきました。

●ベルリン大会 (6月6日～9日)

いつも他のワールドシリーズに比べて多くの参加があるベルリン大会ですが、今年は約550名が45カ国から参加しました。午前の予選セッションは9時に開始されますが、参加者が多いので、セッションが終わるのは14時頃になります。

午後のセッションは17時開始、ホテルは徒歩圏にあるので

すが、人の動きが多く、何かと忙しく感じる大会です。

ベルリン大会は、ドイツ国内からのクラブチームの参加も多く、全体としてとても欧州らしい雰囲気です。ドイツ国内のクラブから参加する自国の選手は、各国の代表レベル選手やパラメダリストを目の当たりにする機会でもあります。

例えていえば、ジャパンパラ大会に、自国選手以上の数の各国代表やパラメダリストが参加しているようなもので、これから国際大会をめざしていく選手にとっても、“遠征に行かなくとも「世界を肌で感じる」ことができる”貴重な機会だと思います。

また800m自由形や400m個人メドレー、200m背泳ぎなど、パラリンピック大会にない距離/種目を実施していることも特徴です。WPS公認ですので、通常はなかなか実施されない種目では、ワールドレコードやリージョナルレコードが出るのもベルリン大会の特徴です。

数年前からは、出入り口での荷物検査も始まりました。通常6月ならエアコンは不要な気候のはずですが、今回は毎日外気温が30℃越え、なのに競技会場はエアコンのリノベーション工事中で、とても暑いなかでの競技会となりました。



予選はエントリータイムで組み合わされ、どんだんレースが行われます。入選も忙しいです。



参加国の国旗が掲揚され、国際大会の雰囲気もアップ！

2018年から引き続き行われている国際クラス分けの見直しも、2019年ワールドシリーズ各大会で引き続き実施されています。リオのメダリストなど有力選手のクラス変更もあり、2019年の世界選手権をまたいで、ランキングなどへの影響も興味深いところです。

東京2020パラリンピック大会の水泳競技

- 競技日程
・2020年8月26日(水)から9月4日(金)まで(10日間)
- セッションスケジュール
・午前セッション9:00～11:30
・午後セッション17:00～21:00

東京2020パラリンピックにおける選手枠数、実施種目、枠配分方法、MQS(標準記録)についても既に発表されています。

●参考

選手枠の配分方法などは、『Tokyo2020 Paralympic Games Qualification Regulations』に記載されています。

URL https://www.paralympic.org/sites/default/files/document/18071902846038_2018_07_19%2BTokyo%2BQG.pdf (最新版は2018.7月版)

東京2020パラリンピック競技大会におけるイベントスケジュール(どの日に何の種目が行われるのか)は、今後発表される予定です。

